

国道476号 木ノ芽峠トンネル

(平成16年3月26日開通)

一般国道476号 木ノ芽峠トンネル

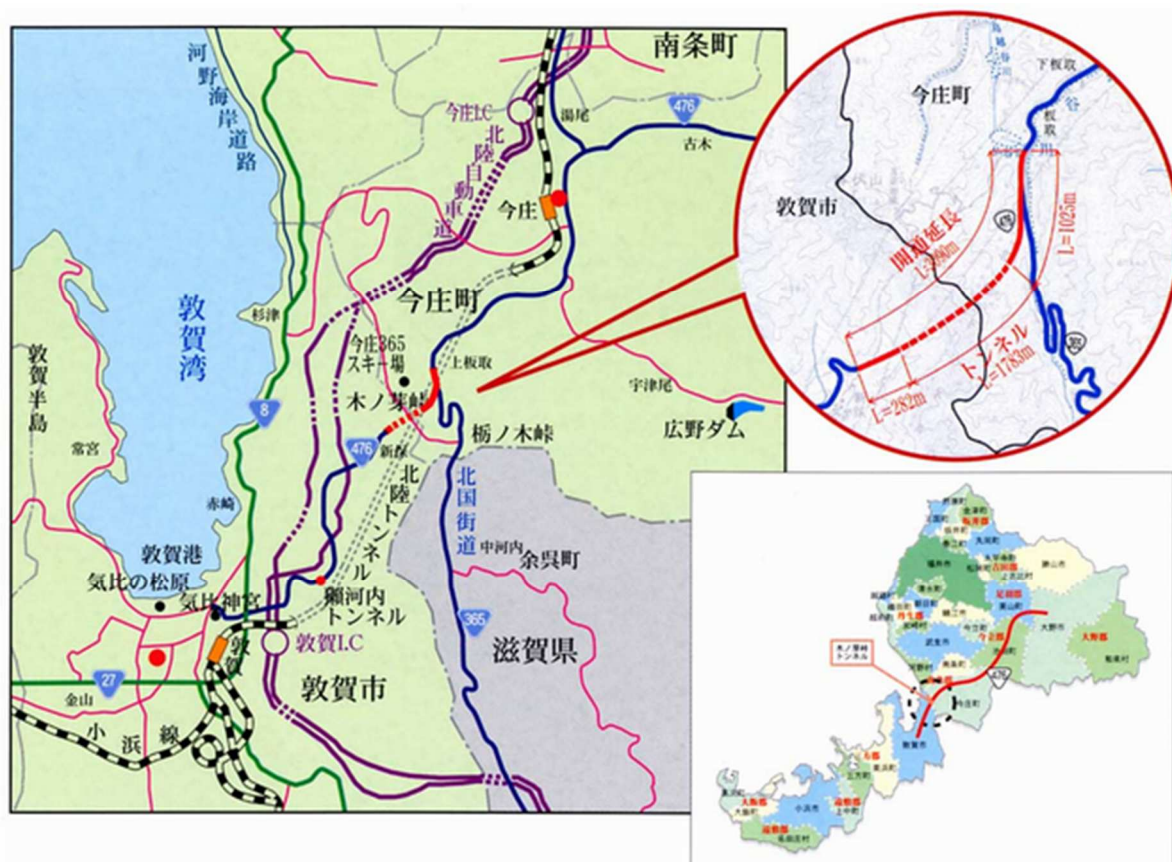
事業概要

一般国道476号は、福井県大野市を起点とし、福井市、池田町、南越前町を経て敦賀市に至る総延長76.0kmの幹線道路であります。このうち、南越前町上板取～敦賀市新保の間は交通不能であったことから、木ノ芽峠トンネルを含む総延長L=3,090mの区間の改築工事を施工してまいりました。

この木ノ芽峠トンネルが開通したことで、交通不能区間が解消されることにより、一般国道8号を補完する道路として嶺北と嶺南地方の連携が強化され、地域産業の発展と文化の交流が期待されます。

路 線 名	:	一般国道476号
事業箇所	:	福井県南条郡南越前町上板取～敦賀市新保
事業延長	:	L=3,090m（うち、木ノ芽峠トンネル1,783m）
事業期間	:	平成6年度～平成15年度
構造規格	:	第3種第3級（山地部）
設計速度	:	50km/h
道路幅員	:	一般部 6.5m（9.5m）
		トンネル部 6.5m（9.0m）
全体事業費	:	約90億円（うち、木ノ芽峠トンネル約55億円）

位置図

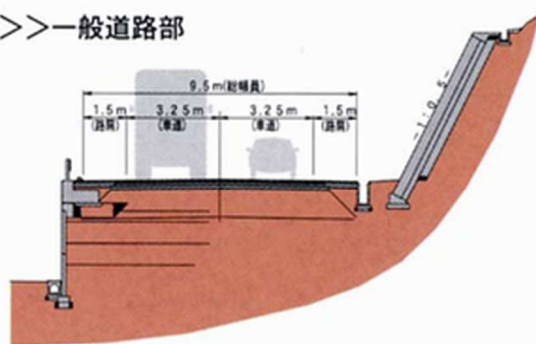


平面図

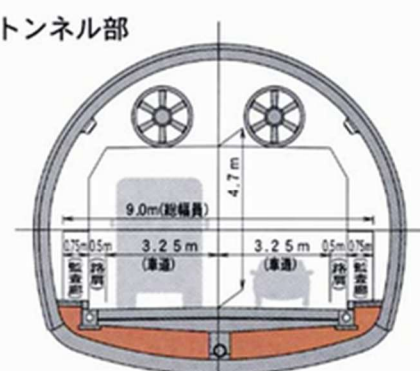


標準断面図

>>>一般道路部



>>>トンネル部



【敦賀側坑口】



【今庄側坑口】



